

【質問】医療制度改革について、新聞やテレビで大きく報じられていますが、その根本はどうも医療費抑制にあるようです。詳しい説明をお願いします。

(会社員)

高齢化対策で二一本柱

医療制度
Q & A

【回答】まだ決まったわけではありませんが、医療制度の根幹を成す大きな三つの項目について、その内容と手順と計画を明らかにした基本方針が決まつたわけです。そして、政府はその方針に基づいてできるだけ早く行うとしたわけです。

その方針の元は、世界のどこもが経験したことない速さで進む高齢化です。高齢化が進みますと、それ

に伴い医療費が増大する」とは自然のことわりです。ですからどうしても医療費増大に対応するため、三つの柱を基本方針とする政策を来年度から検討を始め、二〇〇八年からの実現を目指しています。

まず、保険者の再編・統合についてですが、現在保険は国保、政管健保（中小企業中心）、健保（大企業）、共済（警察、教員、その他）の四つに大別できますが、このうちまず国保と政管健

保を都道府県単位を軸として再編・統合し、保険運営をしようじゃないかということです。例がよくないかも知れませんが、ある人口の少ない町村の国保は被保険者が少なく、平均年齢も高く、予算に占める医療費が高くなる傾向があります。そういう町村を具全体で合併しますと若い人口も増え、資金力も豊富となり強くなります。全く同じことが政管健保にも当てはまります。中小企業が大団結すれば、組合保険と同じような力を持つことになります。

しかし、これらの考えは理想論でありまして、町村および中小企業同士でも利害関係が生じることが十分予想されます。

保険者の再編・統合など

(県医師会)